



平成 28 年 8 月 3 日

広島大学こころの相談室  
比治山大学大学院附属心理相談センター  
広島国際大学心理臨床センター  
広島文教女子大学心理教育相談センター  
安田女子大学心理教育相談室

熊本・大分の大学に通う広島県出身の学生対象  
「帰省中のこころのサポート事業」をはじめます

この度の熊本、大分での地震におきましては、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災された方々へのお見舞いを申し上げます。

これらの地域では、ライフラインの回復とともに、生活の安定が少し保たれてくると、次はこころのケアの重要性が声高たてられております。しかし、被災地には被災した大学生への心のケアと支援体制について、在籍大学の学生支援体制にとどまり、また、当該大学の学生相談では対応できないほどの大規模な被災となっているため、支援が行き届かないのが現状です。

この度、広島県の5つの臨床心理士養成大学院では、被災地の大学に在籍する広島県出身の学生さんが夏休みなどの長期休暇中に、地元の広島県に帰省した際、被災による苦しみを抱えている学生さんへ

【お問い合わせ先】

広島大学 大学院教育学研究科  
教授 服巻 豊（はらまき ゆたか）  
TEL：082-424-6769  
E-mail：haramaki@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 3枚（本票含む）

# 熊本・大分の大学に通う 広島県出身の学生対象 帰省中のこころのサポート事業

熊本、大分での地震におきましては、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々へのお見舞いを申し上げます。

学生の皆さんは、まだまだ現地では厳しい環境が続いているなかでの学生生活を送られていることと思います。

広島県の5つの臨床心理士養成大学院では、広島県出身の学生さんが夏休みなどの長期休暇中に、地元の広島県に帰省された際に、張り詰めた気持ちをゆるめたり、本心どきを感じるような、無料のカウンセリングを受け付けています。詳細は下記をご覧ください。

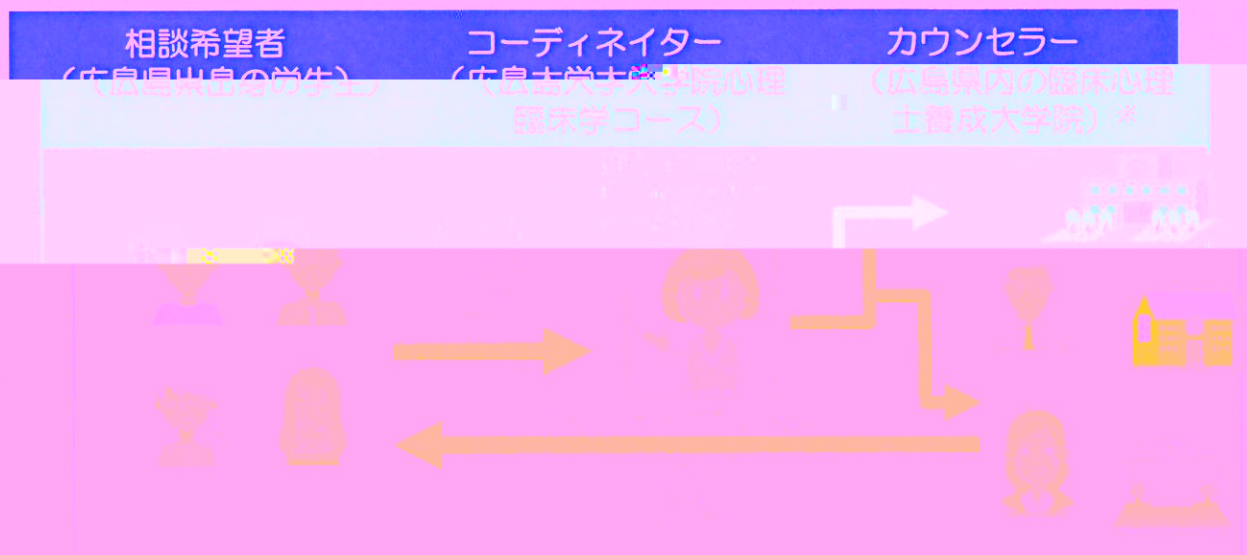
## <相談申込方法>

メール受付のみ：[gakusei-support@hiroshima-u.ac.jp](mailto:gakusei-support@hiroshima-u.ac.jp)

(随時受付：メールでの回答は9：00～18：00となります)

※氏名、大学名、帰省時の連絡先、帰省先住所、簡単な相談内容、相談可能な時間帯や曜日をご記入ください。

## <受付から相談までの流れ>



相談希望者は、[gakusei-support@hiroshima-u.ac.jp](mailto:gakusei-support@hiroshima-u.ac.jp) までメールにて申し込みをお願いします。

申し込み後、コーディネーターよりご連絡いたします。

相談は、帰省期間中に実施いたします。

相談は、帰省先住所が広島県内である必要があります。

相談は、帰省先住所が広島県内である必要があります。

相談は、帰省先住所が広島県内である必要があります。